

## 借用権限とは？

ユーザーがプログラムで使用されるオブジェクト（プログラム、データベースなど）に対する権限をもたなくても、プログラムの所有者の権限を利用してオブジェクトを使用できるようにします。

ユーザーがプログラムからファイルを使用できるようにしたいが、直接ファイルへアクセスすることを制限したい場合に有効です。

借用権限を使用するには、CRTxxxPGM または CHGxxxPGM で USRPRF(\*OWNER)を指定します。

また、USEADPAUT(\*YES)を指定すると、前の呼び出しレベルからの借用権限を使用します。

### 借用権限の属性を取り込むコマンド (RTVPGMA)

